



浜っ子

【学校教育目標】
よく学び 心豊かで
たくましく生きる児童の育成

ひたちなか市立
那珂湊第二小学校
学校だより No.14
令和5年12月7日

暦の上で、12月7日は大雪です。大雪には雪が激しく降り始める頃という意味があるそうです。いよいよ冬本番ですね。

朝の登校時には、ポケットに手を入れている子供たちを多く見かけます。転んだときにたいへん危険ですので、ポケットから手を出して歩くよう声をかけています。ぜひ、手袋を準備していただくようお願いいたします。



12月6日 学校公開日・学校運営協議会

12月6日、3、4校時目の授業を公開いたしました。たくさんの保護者の方にお越しいただき感謝申し上げます。校内作品展も開催しておりましたので、子供たちの書写や絵画、立体作品などもご覧いただけたことと思います。

同日に学校運営協議会も開催いたしました。授業参観後には、協議委員の皆様から、「子供たちが生き生きと活動しているのがいいですね」「学年が上がるにつれ成長が感じられます」などの感想をいただきました。

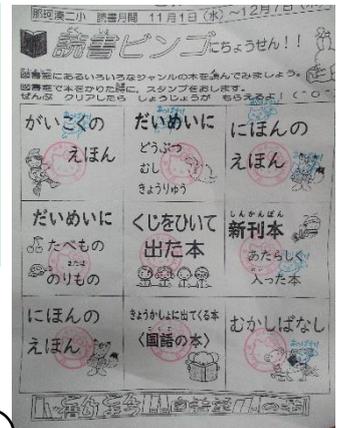
読書を楽しみましょう

学校では、子供たちが本に興味をもてるよう、様々な工夫をしています。11月～12月初めを読書月間とし、多くのジャンルの本を読むとビンゴになる「ビンゴカード」を使って読書活動を推進してきました。その間、昼休みには、いつも以上に多くの子供たちが図書館に足を運び本を選ぶ姿が見られました。ぜひ、ご家庭でも本を読む楽しさを伝えていただけたらと思います。



しおりをもらえてうれしいな。

読書ビンゴカード



那珂湊中学校区 地域で支える生徒指導 講演会 「子供をとりまくSNSの現状と対策」

12月5日、茨城県メディア教育指導員 多田厚史先生を講師にお迎えし、那珂湊コミセンで「子供をとりまくSNSの現状と対策」という演題で講演がありました。その中で、大人の私たちがすべきことについて、以下の4点のお話がありました。

- ① 家族でルールをつくる。→守れるルールを作ることが大切。
- ② 分からないことは訊く、調べる、相談する。→子供は、SNS使い方は分かるがトラブルが起きたときの対応の仕方は知らない。
- ③ 保護者が手本となる使い方をする。→子供にルールを守らせる以上、大人も使い方に気をつける。
- ④ 使い方の条件に成績を結びつけない。→「〇点とったら・〇〇してもいい」など点数や順位を使い方につけつけない。

SNSのトラブルは、小学生にも大変身近なことになっています。学校でも継続して指導していきませんが、スマホやゲームの使い方についてはご家庭の協力が必要です。冬休みを迎えるこの時期に、ご家庭でも話題にさせていただきようお願い申し上げます。